

2 調査の実施及び処理

調査の実施は、愛知県高等学校英語教育研究会が担当し、調査問題の作成、報告書（調査結果の統計処理及び考察）の作成は、当センターに研究会を設置して行った。

(1) 実施の時期

平成 22 年 3 月下旬から 4 月上旬までの間に、各参加校において実施した。

(2) 実施状況

課程	年度	平成 22 年度		平成 21 年度		平成 20 年度		平成 19 年度	
	学科	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数
全 日 制	普通科	107	27,644	114	28,309	108	27,248	111	27,113
	総合学科	5	1,237	5	1,199	4	957	4	956
	商業科系	7	559	9	918	9	916	9	912
	家庭科系	12	698	13	778	10	630	10	637
	英語科系	4	178	3	150	3	153	4	169
	他の学科	11	734	11	661	10	570	11	768
定時制		0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		146	31,050	155	32,015	144	30,474	149	30,555

(注意 1) 表中の校数は参加した学科・コース数を表す。

(注意 2) 「他の学科」は、農業科、工業科、福祉科、音楽科等である。

(3) 問題作成上の留意事項

本調査は、高等学校新入学生徒を対象とするものであり、高等学校での学習内容を理解するために必要とされる基本的事項の習得状況を調査し、各学校において指導計画を作成する際の参考資料を提供することを目的にしている。このために、中学校での既習事項がどの程度定着しているかを、言語の領域ごとに調査した。

問題作成に当たっては、次の点に留意した。

- ア 中学校学習指導要領に示された内容の範囲を超えないこと。
- イ 明確な調査目標をもった問題内容であること。
- ウ 言語材料については、現在愛知県内の公立中学校で採用されている教科書（NEW HORIZON English Course 1, 2, 3 東京書籍）の範囲を逸脱しないものとする。

(4) 調査統計事項

学力調査参加校には、次の事項について回答を求めた。

- ア 平均点 イ 得点分布表 ウ 小問ごとの正答者数（各校人数の 10%を抽出）
- エ 聞き取りテスト実施状況